



## 平成24年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月25日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社ヤガミ

コード番号 7488 URL <http://www.yagami-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 八神 基

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 拮石 研自

TEL 052-951-9252

四半期報告書提出予定日 平成23年8月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年4月期第1四半期の連結業績(平成23年4月21日～平成23年7月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第1四半期	1,521	3.1	72	△15.7	88	△10.8	48	△0.2
23年4月期第1四半期	1,474	17.8	85	—	99	—	48	—

(注) 包括利益 24年4月期第1四半期 53百万円 (24.5%) 23年4月期第1四半期 42百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第1四半期	7.69	—
23年4月期第1四半期	7.14	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年4月期第1四半期	10,189	7,223	68.6	1,119.32
23年4月期	10,545	7,207	66.2	1,117.13

(参考) 自己資本 24年4月期第1四半期 6,991百万円 23年4月期 6,977百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年4月期	—	—	—	—	—
24年4月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年4月期の連結業績予想(平成23年4月21日～平成24年4月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,760	6.4	345	△4.1	375	△2.7	200	△6.9	32.02
通期	7,800	4.0	820	2.8	880	3.3	490	2.6	78.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年4月期1Q	6,801,760 株	23年4月期	6,801,760 株
24年4月期1Q	556,005 株	23年4月期	556,005 株
24年4月期1Q	6,245,755 株	23年4月期1Q	6,739,755 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による急激な落ち込みから、サプライチェーン復旧に伴い生産が持ち直すなど、一部で回復の兆しが見られるものの、電力供給の制約や原材料価格の高止まり、更に急激な円高の進行など依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、国内外のIT関連投資が前期から継続しており、電気ヒーターなど産業用機器が大きく伸長しましたが、震災への緊急対応により国の財政方針が混乱し、学校校舎耐震化予算の執行が当初想定より遅れ、理科学機器設備分野の販売が低調に推移しました。

この結果、当四半期の業績は、売上高15億21百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益72百万円（同15.7%減）、経常利益88百万円（同10.8%減）、四半期純利益48百万円（同0.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 理科学機器設備

製薬・食品業界及びアジア市場に対する滅菌器の販売が伸長しましたが、学校校舎耐震化工事の遅れに伴い実習台や収納戸棚類の受注が伸びず、売上高は7億26百万円（前年同期比12.1%減）、セグメント損失は38百万円（-%）となりました。

#### 保健医科機器

AEDの販売は、官公庁需要の減少により低調に推移したものの、学校向け復興予算に伴う保健設備品の需要増や、熱中症関連商品の伸長、視力計・製氷器など新商品の投入により、売上高は4億23百万円（同13.7%増）、セグメント利益は67百万円（同10.2%増）となりました。

#### 産業用機器

国内外のIT・エレクトロニクス関連需要の増加に伴い、半導体製造業界を中心に設備投資が上向き、製造設備の配管部に使用される保温・加熱用電気ヒーターや電子部品等に対する環境試験装置のアジア市場向けの販売が引き続き伸長し、売上高は3億70百万円（同34.9%増）、セグメント利益は57百万円（同126.1%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は101億89百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億55百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が1億2百万円、商品及び製品が1億10百万円、長期預金が1億円それぞれ増加する一方、受取手形及び売掛金が6億7百万円減少したこと等によるものであります。負債は29億66百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億71百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が2億34百万円、賞与引当金が1億14百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。純資産は72億23百万円となり、自己資本比率は68.6%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月期の業績予想につきましては、平成23年5月27日に公表した業績予想に変更ございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出については、実地棚卸を実施せず、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算出する方法によっております。

2. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費については、当連結会計年度に係る年間の減価償却費の額を期間按分する方法により算出しております。

3. 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年4月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年7月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,254,947	2,357,909
受取手形及び売掛金	2,302,718	1,695,445
有価証券	669,739	590,951
商品及び製品	761,820	872,049
仕掛品	68,274	77,765
原材料及び貯蔵品	249,625	259,234
繰延税金資産	98,597	58,159
その他	156,794	218,321
貸倒引当金	△4,651	△4,211
流動資産合計	6,557,867	6,125,624
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	900,282	887,385
土地	1,850,525	1,850,525
その他（純額）	106,581	98,266
有形固定資産合計	2,857,388	2,836,177
無形固定資産		
ソフトウェア	159,175	149,334
その他	4,555	4,555
無形固定資産合計	163,730	153,890
投資その他の資産		
長期預金	—	100,000
投資有価証券	617,195	622,541
繰延税金資産	173,246	174,633
その他	179,732	181,376
貸倒引当金	△3,741	△4,267
投資その他の資産合計	966,433	1,074,284
固定資産合計	3,987,551	4,064,351
資産合計	10,545,419	10,189,976

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年4月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年7月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,804,910	1,570,241
短期借入金	80,000	80,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払金	102,306	70,970
未払法人税等	46,136	6,411
賞与引当金	166,457	52,324
その他	137,975	187,229
流動負債合計	2,357,786	1,987,176
固定負債		
社債	30,000	20,000
繰延税金負債	143,465	140,208
退職給付引当金	248,068	258,119
役員退職慰労引当金	286,195	290,215
その他	272,096	270,716
固定負債合計	979,825	979,260
負債合計	3,337,611	2,966,436
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	787,299	787,299
資本剰余金	676,811	676,811
利益剰余金	5,811,928	5,822,513
自己株式	△312,923	△312,923
株主資本合計	6,963,115	6,973,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,213	17,316
その他の包括利益累計額合計	14,213	17,316
少数株主持分	230,477	232,521
純資産合計	7,207,807	7,223,539
負債純資産合計	10,545,419	10,189,976

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月21日 至平成22年7月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年7月20日)
売上高	1,474,884	1,521,330
売上原価	907,913	950,534
売上総利益	566,971	570,796
販売費及び一般管理費	481,061	498,385
営業利益	85,909	72,410
営業外収益		
受取利息	1,782	942
有価証券利息	1,775	1,849
受取配当金	1,713	2,316
不動産賃貸料	14,962	18,976
その他	1,520	1,004
営業外収益合計	21,753	25,090
営業外費用		
支払利息	563	392
社債利息	111	78
不動産賃貸費用	6,463	7,721
その他	1,190	662
営業外費用合計	8,328	8,853
経常利益	99,335	88,647
特別利益		
投資有価証券売却益	—	198
貸倒引当金戻入額	1,402	—
特別利益合計	1,402	198
特別損失		
固定資産除却損	25	—
投資有価証券評価損	9,400	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,241	—
特別損失合計	16,667	—
税金等調整前四半期純利益	84,069	88,845
法人税、住民税及び事業税	2,201	5,058
法人税等調整額	34,219	33,683
法人税等合計	36,420	38,741
少数株主損益調整前四半期純利益	47,649	50,104
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△498	2,043
四半期純利益	48,148	48,060



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月21日 至平成22年7月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年7月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	47,649	50,104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,909	3,102
その他の包括利益合計	△4,909	3,102
四半期包括利益	42,739	53,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,228	51,162
少数株主に係る四半期包括利益	△498	2,043

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月21日 至 平成22年7月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	理科学 機器設備	保健医科機器	産業用機器	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	827,223	372,927	274,733	1,474,884	—	1,474,884
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	827,223	372,927	274,733	1,474,884	—	1,474,884
セグメント利益	12,237	61,320	25,405	98,964	370	99,335

(注) 1 セグメント間取引消去によるものです。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月21日 至 平成23年7月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	理科学 機器設備	保健医科機器	産業用機器	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	726,871	423,886	370,572	1,521,330	—	1,521,330
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	726,871	423,886	370,572	1,521,330	—	1,521,330
セグメント利益 又は損失(△)	△38,591	67,579	57,450	86,437	2,209	88,647

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。